

金沢区まちづくり推進基礎調査

1990.03

横浜市金沢区役所
株式会社 山手総合計画研究所

はじめに

作業の進め方 (フローチャート)

第1章 都市環境サーヴェイ

1-1. 都市環境サーヴェイ

00	金沢区白図	13	金沢区年中行事	27	幹線道路に至る希望動線図
01	地形図	14	町内会図	28	駅勢圏図
02	土地利用現況図	15	人と活動調査	29	最寄り駅に至る希望動線図
03	公園・緑地分布図	16	市街地形成史	30	商店街分布図
04	人口及び人口密度	17	道路網図	31	商店街に至る希望動線図
05	公共施設分布図	18	道路幅員現況図	32	学校区
06	航空写真図	19	歩道幅員現況図	33	小学校に至る希望動線図
07	用途地域/都市計画道路図	20	交通網図	34	防災避難地区
08	金沢区地区別将来像	21	交通規制図	35	防災避難地に至る希望動線図
09	地区内及び周辺整備計画	22	交通事故発生位置図	36	歩行者道路と商店街・小学校
10	ヒアリング調査	23	交通量図	37	・公園との関係
11	金沢区町丁名	24	バスルート図	38	現地調査記録
12	文化財分布図/ 寺・神社分布図	25	交通景図 (バス)	39	金沢区環境構造図
		26	自動車交通発生頻度	40	現地調査写真集

1-2. 金沢区環境の捉え方

1-3. まち地域ごとの環境構造と課題

第2章 まちづくり資料収集と整理

2-1. 全市・全区関連調査

2-2. 公共整備計画事業

2-3. 民間開発情報

2-4. 金沢区活動団体・住民資料

2-5. 金沢区行政統計資料

2-6. 金沢区主要事業計画

2-7. 区民の声

第3章 ケーススタディ
平潟湾周辺地域まちづくりの課題

3-1. 作業方針

3-2. ブロック別まちづくりカルテ

横浜市區部のまちづくりについては、今まで、本庁各局の全市対応の事業や計画(いわゆる全体の論理)と、区あるいは地域環境の形成(地域の論理)が十分調整されることなく進められ、地元においても問題が生じていると、区役所サイドから指摘され続けてきた。区のまちづくりを地域に根差した区役所で主体的に考え、進めてゆくべき期待がヒアリングの度に区民から聞こえるが、現在はシステムも体制もこれに答えるには、不十分である。本調査当初、そうした議論の中で、現在の区役所のまちづくり体制の問題点は何か、区民は、各局は何を区役所の役割に、真に求めているのだろうか、という議論が行われた。

そして、まちづくりの方法と進める体制の進化の前段に、何をまず、日常業務の他に準備しておくべきか。その答えが、地域情報を正確により細かく把握すること。そして、情報を蓄積する体制(システム)と区役所も各局も市民も利用できる情報センター(書庫)を準備すること。(ストック&フローのジェネレーティングシステム)であった。本調査では、下のような将来の展望をふまえつつ、まず、第1段階として基礎データの収集整理に主眼を据えた。

